

2014-15 ROTARY INTERNATIONAL District 2710

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



Vol. 10
2015年 4月号

FUKUYAMA SOUTH ROTARY CLUB



2014-15年度
国際ロータリー第2710地区 ガバナー

金子 克也

GOVERNOR : Kaneko Katsuya

「ガバナー月信について」

一月信のあるべき姿を求めて

2014-15年度も、早くも半分を過ぎました。この間9回ガバナー月信を配布致しました。任期も残り僅かになってまいりました。ここで、ガバナー月信のあるべき姿について、考えて見たいと思います。

ガバナー月信について、ロータリー章典や、2013年手続要覧などには、以下のように書かれています。

(1)意義：ガバナー月信は、クラブのリーダーに、地区やRIに関するニュースやお知らせを伝える主な重要な手段である。

(2)義務・推奨

ガバナーは、地区内の各クラブ会長及び幹事と、すくなくとも月に1度、連絡を取る義務があり、地区内クラブの会長と幹事に月信を送付するものと期待されている。また、インターアクトにもガバナー月信を送るよう奨励されている。さらに、パストガバナー、ガバナー補佐、74ロータリークラブ会員、ローターアクター、インターアクター、地区支援室職員も閲覧できるようにすべきである。

(3)手段・方法：月信は、電子ニュースレター、ビデオメッセージ、地区ウェブサイトのリンクをEメールで送るなど、様々な形で発信できる。

(4)伝達内容

月信には、地区内クラブが、特に高い関心を寄せる重要な情報を、ロータリーリーダーに伝える。

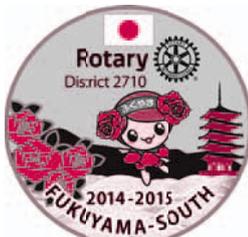
- ①ロータリー戦略計画②地区目標を掲載する③新クラブの結成、

④新会員の紹介など⑤PETS&地区チーム研修会、地区研修協議会、地区指導者育成セミナー、地区大会、国際大会その他、地区行事に関連した各期日・内容の記述⑥今後の行事や特別月間・週間の計画、RIと地区の取り組みの推進、他クラブとの協力をを行うよう、クラブのリーダーの意欲を喚起する⑦特筆すべき地区内クラブの功績、⑧「元気なクラブづくりのために」*に掲載されたベストプラクティスを奨励する⑨RI地区表彰プログラム⑩RI、ロータリー財団に関する情報提供、⑪www.rotary.orgの最新のニュースを読むよう、クラブリーダーに勧める⑫奉仕や寄付増進に貢献した委員会、会員、クラブ、地区のプログラムを紹介

ポール・ハリスに始まったマンスリーレターは、奥様が宛名を手書きして投函したといわれています。クラブ会長の顔を全部覚えておくことが殆ど不可能に近いほどに地区が拡大し、手書きで宛名を書くなど到底考えられない時代になりました。近頃は殆どのガバナーが現代の便利な機器を利用し、迅速・大量にガバナー月信を配布しています。掲載すべき内容①～⑫について、年間を通じて既定のテーマについては、意義を理解し、活動を推進することは、非常に大切です。また、会員を育て、より楽しい例会運営も必要です。さらに、会員間に友愛の精神を広め、クラブが、さらには、地区が一つの大きなファミリーになることも大変重要かと思えます。頑張っている仲間・クラブを励ます意味で、2つのクラブを紹介予定です。この2クラブ以外にも友愛の精神に満ちたクラブがたくさんありましたが、紙面の関係でその他のクラブを紹介できなかったことを非常に残念に思っています。クラブ自慢のコーナーを設置するのも一案かと反省しきりです。

会員一人ひとりの視野が広がり友愛の心がクラブから世界へ浸透することを心から願い、「読んでもらえるガバナー月信」を目指すよう、出稿者にもお願いしています。内容に「意」を含め、ガバナー月信の読者が1人でも多くなることを願っています。

*「元気なクラブづくりのために」www.rotary.org



CONTENTS

[ガバナー月信4月号]

ガバナーメッセージ	1	G6・7 合同IM 報告	5
ガバナー指名委員長を終えて	2	G10・11 合同IM 報告	5
青少年交換 中四国		G1 合同IM 報告	6
3地区合同オリエンテーション報告	3	G5 合同IM 報告	6
福山RAC創立40周年記念式典報告	3	会員増減・出席率	7
RCC地区大会 報告	4	新入会員紹介	8
		文庫通信	8



ガバナー指名委員長を終えて

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 ガバナー指名委員会 委員長 岡田 幹矢

今月は、雑誌月間に当っており、本来ならそれに関連する話を書くのが通例だが、別途報告の通り、2017-18年度ガバナーが決まったので、今回は特例としてガバナー指名委員長としてガバナー指名の手順、地区の特異性、問題点等を記してみたい。

まず、ガバナー選出の手順は、次の様に定められている。地区内のクラブによるガバナーノミニー選出は、ロータリーの原則に合致した品位ある信頼できる方法で、ガバナーノミニーを選出しなければならない(ロータリー章典19.030.1)。地区は、ノミニーをガバナーとして就任する直前36ヶ月前から24ヶ月前までの間に選出しなければならない(RI細則13.010)。選出されたロータリアンは、「ガバナーノミニー・デジグネート」という肩書を担うものとする。ガバナーに就任する2年前の7月1日にガバナーノミニーの肩書を担うものとする。地区は、ガバナーとして最適な人物を探して指名するよう要請されている。通常、地区大会で国際ロータリー細則第13条13.020第1項に従い、地区ガバナー指名委員会に権限を付託することが決議される。地区大会で決議案が採択されると、直ちに地区ガバナーはガバナー候補者の推薦を出すようクラブへ呼びかける。ガバナーが推薦提出要請をした少なくとも2ヶ月後まで、ガバナー指名委員会がガバナーノミニーを審議面接後に選出し、指名委員長が24時間以内にガバナーに、報告することになっている。ガバナーは、指名委員会の通知を受けて72時間以内に各クラブへEメール、ファックス等で公表し、対抗者の有無を確認しなければならない。対抗者の受理14日後、対抗者がなければ各クラブ会長へメール等で連絡し、ガバナーは、公式にガバナーノミニー宣言をする。以上が公式のガバナー選出の手順である。

当地区の場合、地区大会でガバナー指名委員会に権限は決議案採択され、正式にガバナー選出がスタートする。実際にはRIの選出方針に反する。山口、広島から交互に選出する方法がとられている。調べてみると1965-66年度竹原二郎ガバナー(山口RC)より今日まで実に45年以上連続と続いている諸先輩の残した貴重な遺産がある。本年は山口がガバナーを出す年度に当っており、順番でグループ3であったが希望者、該当者がいない場合順送りでの次のグループから探すというのが山口地区の実情である。広島の場合、ロータリーの数広島44、山口30で1.46倍。会員数広島2,113人 山口1,191人で1.7倍。とロータリーの会員、クラブ数共に山口県を上回っている。これをG6・7、G8・9、G10・11・12の三つのグループ順番でガバナーを決めている。

会員構成、上記のデータにより、以前より広島側にガバナー指名方法、委員会の構成等に抜本的改善が必要でないかという要望がある。今年度具体的にどの様な選出方法を取ったか述べると、4回の指名委員会を開催した。実は第1回の指名委員会ま

では少なくとも何らかの改善が、必要でないかと心中では考えていた。

第1回の指名委員会で慎重に審議の結果、

1)山口県をG1・2とG3・4・5とに2分割

広島県は従来通り、G6・7、G8・9、G10・11・12の3グループに分ける。

2)ガバナーは山口県G1・2からと広島県のG6・7から交互に指名される。従って10年に2度広島県側が多く担当することになる。

1)、2)案を同日に開催された戦略計画委員会で審議し、合意を得て諮問委員会で報告した。諮問委員会で一部パストガバナーより何故根回しせず歴史的展換をするのかももう少し時間を掛けて検討すべしとの意見が出る。強硬な棚上げ論により振り出しに戻ってしまった。

第2回は、山口県のパストガバナーだけによる臨時会議が、召集された。主旨は、何故、よく根回しせず40年以上続く伝統を変更するのかという意見が大方であった。

第3回ガバナー指名委員会 H26.10.18(地区大会)。実は、この日が正式にガバナー指名委員長として任命され、活動をスタートした日である。私としてはこれまでの第1回、第2回は予備会議であり、あくまで根回しの心積りであったが、見事に当てが外れ、従来路線で動かざるを得なくなった経緯は、上述の通りである。

果して、この仮でいいのか、いづれにしる地区の重要課題であるガバナーの指名方法、委員会の構成等は、今後、戦略計画委員会で十分に検討して頂きたい。

さて、実際2017-18年度のガバナー選出ですが、山口のグループ3、4、5の中から選任するということは早くから決まっていた。選出順のグループ3→4→5のうち、消去法でグループ5から選出しようと、秘かに決心していました。当地区は、2009-10年度から事務局が固定化され、建前ではどのクラブも誰でもガバナーになれる体制にはあるが、なかなかRIのガバナー選出手順通り、手続き要覧の指導通りには行かないものです。実際には、ドロドロした地区の事情、人間関係、歴史的経緯、特殊事情も付度しなければなりません。グループ5の西村パストガバナーにも何度もお会いして、この人ならと意中の人を決めて、ご本人の説得はもちろん奥様のご決心、所属クラブ会長、幹事、パスト会長、周辺クラブの協力の同意の取付等、西村パストガバナーには一方ならぬお世話になりました。かくして1月28日に2017-18年度ガバナー予定者として藤中秀幸君(岩国中央ロータリークラブ)を、国際ロータリー第2710地区ガバナー金子克也とご一緒に自信をもってご推薦申し上げるに至った次第です。



青少年交換 中四国3地区合同オリエンテーション報告

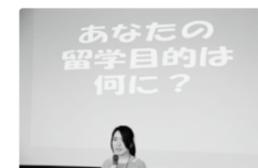
2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 青少年交換委員長 梶原 正己

2月7日～8日の2日間、倉敷シーサイドホテルにおいて中四国3地区合同オリエンテーションが2690地区の担当で開催されました。このオリエンテーションは2670地区(四国4県)、2690地区(岡山、鳥取、島根の3県)、そして2710地区が輪番で担当し毎年合同で行われているものです。

当地区からは青少年交換委員会委員3名、2015-16年度派遣予定学生3名、2014-15年度受入れ学生3名、学友(ローテックス)2名の計11名で参加しました。

このオリエンテーションの目的は主に派遣予定学生を対象に留学の心構え、すなわち青少年交換プログラムの意義、留学に対する明確な目的、危機管理、世界情勢等、様々な情報を与えるものです。

1日目はセレモニーで始まった後、派遣予定学生からの質問、意見に学友が経験者として助言するなど有意義な意見交換の時



間も設けられました。またオリエンテーションの一部では自己アピールの時間が学生たち全員に与えられ、ケン玉、カルタ取り、よさこいソーラン、空手の型、ギター片手に歌など多くの人の前でパフォーマンスを披露する楽しい時間も設けられました。

夕食後は派遣予定学生、受入れ学生、そして学友の学生たちだけの情報交換を兼ねたティーパーティーも行われ就寝時間まで賑やかに交流を楽しんでいました。

2日目は派遣予定学生は引き続き屋内でのオリエンテーションで、青少年交換プログラムのルールなど午後3時半までみっちり講義を受け、ハードな1日を過ごしました。受入れ学生、学友は倉敷市街地方面へエクスカーションに向かい大原美術館を鑑賞後、白壁の街並み散策、蓮台寺での厄除け、茶席など楽しい時間を過ごしました。

今回参加してくれた学生たちは、大変有意義な時間を過ごせたことと思っております。終わりに担当いただいた2690地区の委員会の皆様にお礼申し上げ報告とさせていただきます。



福山ローターアクト創立40周年記念式典報告

福山ローターアクトクラブ 第40期会長 西川 有紀

2015年2月14日、福山RAC創立40周年記念式典を開催いたしました。

式典には、総勢124名の方々にご臨席頂きました。今回の記念式典のテーマは「キセキ～出逢いの奇跡と出逢えた軌跡～」です。福山RACを通してでしか出逢えなかったことの奇跡、福山RACを通して生まれた出逢いの軌跡。この2つの想いを込めました。この想いをかたちにするために記念講演には、福山RACチャーターメンバーでもあり現福山RC会員でもある坂本様に福山RAC時代とGSE(ロータリー財団研究グループ交換プログラム)についてのご講演を頂きました。福山RAC創立時の貴重な写真や、福山南RACとの合同ダンスパーティの写真など、私たちと同世代の方たちが一生懸命アクト活動を行ってきた軌跡を見て、聞くことができました。



また、坂本様が実際に体験されたGSEの経験は、私たちに比べて普段聞くことのできないロータリーが行っているプログラムでありました。

記念プログラムの「リボンdeバラ」では、式典当日がバレンタインデーということもあり1本のリボンから福山市の象徴であるバラを裁縫で作って頂き、チョコレートにラッピングし感謝の気持ちを伝えて頂くことを目的としたプログラムにしました。皆様それぞれのバラの大きさや様々な色で1つしかないものを作られておりました。

懇親会では、過去5年の活動報告、各歴代会長への表彰式を行いました。

懇親会の時間は、あっという間で、最後の余興のダンスではRCの皆様も一緒に盛り上げてくださり、アクトらしい懇親会と





グループ1 IM 報告

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 グループ1 ガバナー補佐 川崎 啓司

グループ1IMを2月22日(日)「友愛・情熱をもってロータリーに輝きを！」のテーマのもと、シーモールパレスにて開催しました。当日は少雨模様の悪天候の中、会員登録246名中164名もの参加を頂き、誠にありがとうございました。又、来賓の金子ガバナーをはじめ、林・沖田両パストガバナー、東ガバナーエレクト、水野ガバナー補佐エレクトのご臨席を賜り、ここちよい緊張感の中、ひきしまった会合になった事に感謝申し上げます。

第1部では、下関教育長の波佐間先生による「出会い・感動・夢への挑戦」の演題のもと、各クラブの青少年奉仕の実践の参考になればと、基調講演をお願いしました。



経営者として学ぶ人間学の話では、職業奉仕の原理につながるものがあると感じ、又、最後の縁をいかすという話では、人間愛の縁が人を成長させる事を改めて感じさせられ、有意義な講演に感謝、感激でありました。



次に「私の職業奉仕の実践と問題点」とい

うテーマのもと、パネルディスカッションを行いました。7RCのパネラーに、先出し質問で自由な意見発表をして頂きました。

7名の会員の方々は、職業奉仕について十分に勉強されており、しっかりした自分の考えをお持ちで、拝聴された会員の皆様には自分の職業のあり方や、これからのロータリー活動に大いに参考になった事だと思います。



第2部の懇親会も梅光大学生によるよさこいの踊りで花を添えて頂き、7RCの会員の親睦を十分に深めることができました。

最後になりましたが、大盛況の内IMの全行程を、主管クラブ下関中央RCの矢田部実行委員長をはじめ、会員の尽力のおかげで無事終了する事ができました。又、参加されたグループ1のロータリアンの皆様の御協力に深く感謝します。



本当にありがとうございました。心より御礼申し上げます。



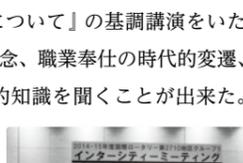
グループ5 IM 報告

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 グループ5 ガバナー補佐 藤本 俊文

グループ5のIMは2月28日(土)岩国西RCの引き受けて岩国、柳井、岩国西、柳井西、岩国中央の5クラブ219名の登録により岩国国際観光ホテルにて開催された。金子克也ガバナー、西村栄時・田村泰三パストガバナー、南園義一元RI理事、金井哲明前年度G5ガバナー補佐、西本守利次年度G5ガバナー補佐を来賓にお迎えした。金子ガバナーは挨拶で、今年度地区全体で職業奉仕をテーマとするように指示した経緯を説明され、「職業奉仕の精神を生かせば、社会奉仕や青少年育成などの実践に自信が持てる」と職業奉仕の重要性を強調された。



南園元RI理事からは「職業奉仕について」の基調講演をいただき、職業奉仕の重要性、奉仕の理念、職業奉仕の時代的変遷、職業奉仕の実践活動について基本的知識を聞くことが出来た。そして、職業の遂行を通じて地域社会と関わりを持つことの重要性を指摘され、「奉仕することによって自分が生かされる。責任感を持って行動することが地域社会を



変えていく」、「職業を基盤とした倫理活動と人道的奉仕活動が重要であり、最終目標は世界平和である」ことを強調された。

パネルディスカッション「職業奉仕を考える」はガバナー補佐をコーディネーターとし、南園元RI理事をコメンテーターとして、弘田公孝(岩国)、広実厚夫(柳井)、芦岡謙一(岩国西)、西海俊夫(柳井西)、藤中秀幸(岩国中央)さん5名をパネラーとして行われた。①各クラブの活動内容や成果、②社会奉仕・国際奉仕と重複する形での職業奉仕の例、③広報の意義と会員増強、④基本、受益者が他人=社会奉仕

で受益者が自己=職業奉仕であるが、利益には物質的と精神的があることなどを議論した。



懇親会は生田流筑紫若樹会の箏と琴古流尺八で開幕し、美味しいお酒と中華料理を食べながら和やかな歓談の内に「手に手つないで」で締めくくった。

準備には時間的にも精神的にも疲れましたが勉強させていただき、ご協力いただいた実行委員はじめ全ての方に心から感謝申し上げます。

国際ロータリー第2710地区 2014-15年度 74RCの会員増減・出席率 2015年2月度

グループ	クラブ名	例会数	出席率(%)		会員数						
			当月	平均	年度初(7/1)	当月		本年度		増減	
						末日	内女性	入会者	退会者		
グループ1	長門	4	92.21	90.47	29	29	4	0	0	0	
	下関	4	72.34	79.16	47	48	2	3	2	1	
	下関中央	4	89.56	88.74	28	28	4	0	0	0	
	下関東	4	89.4	84.86	47	56	0	9	0	9	
	下関北	4	94.47	92	41	42	0	3	2	1	
	下関西	3	81.08	83.33	35	37	1	3	1	2	
	油谷湾	2	100	97.14	11	9	0	1	3	-2	
計			88.44	87.96	238	249	11	19	8	11	
グループ2	萩	4	96.68	96.52	52	55	0	4	1	3	
	萩東	4	100	99.89	21	20	0	2	3	-1	
	美祿	3	75.31	76.9	23	23	0	2	2	0	
	小野田	3	85.57	84.88	41	42	3	2	1	1	
	宇部	4	92.79	90.93	49	48	2	2	3	-1	
	宇部東	3	55.56	67.33	14	14	2	0	0	0	
	宇部西	4	92.29	92.56	49	51	1	3	1	2	
計			85.46	87	249	253	8	15	11	4	
グループ3	防府	4	89.42	87.04	50	55	0	5	0	5	
	防府北	4	68.06	85.7	19	19	2	0	0	0	
	防府南	4	75	84.61	36	37	9	1	0	1	
	山口	3	91.17	93.71	55	57	4	4	2	2	
	山口県央	4	96	92.66	36	38	1	2	0	2	
	山口南	5	86.88	88.42	39	40	5	2	1	1	
	計			84.42	88.69	235	246	21	14	3	11
グループ4	光	4	95.81	94.07	45	45	0	1	1	0	
	周南西	4	94.44	95.47	46	49	5	3	0	3	
	徳山	4	98.5	94.45	50	54	1	7	3	4	
	徳山中央	4	89.66	91.31	28	29	1	1	0	1	
	徳山東	3	96.01	97	52	51	0	2	3	-1	
	計			94.88	94.46	221	228	7	14	7	7
	岩国	3	81.82	80.13	61	65	0	4	0	4	
岩国中央	3	88.33	88.39	38	40	3	3	1	2		
岩国西	4	87.02	86.32	55	53	4	1	3	-2		
柳井	4	100	100	34	33	2	0	1	-1		
柳井西	4	96.91	97.34	28	27	2	0	1	-1		
計			90.82	90.44	216	218	11	8	6	2	
グループ5	広島	4	99.36	99.5	114	123	0	14	5	9	
	広島安芸	4	98.65	98.25	39	38	2	0	1	-1	
	広島安佐	3	95	93.18	19	21	1	2	0	2	
	広島東	3	99.29	99.28	89	98	4	9	0	9	
	広島北	4	100	99.96	81	87	0	8	2	6	
	広島陵北	3	98.15	98.6	55	55	3	1	1	0	
	大竹	4	95	90.62	31	31	0	1	1	0	
計			97.92	97.06	428	453	10	35	10	25	

グループ	クラブ名	例会数	出席率(%)		会員数						
			当月	平均	年度初(7/1)	当月		本年度		増減	
						末日	内女性	入会者	退会者		
グループ6	広島中央	4	100	99.89	72	76	8	4	0	4	
	広島廿日市	4	84.87	86.14	37	38	1	1	0	1	
	広島城南	4	98.33	98.4	57	59	2	3	1	2	
	広島南	4	99.72	99.71	88	94	0	7	1	6	
	広島東南	4	100	100	86	92	11	8	2	6	
	広島西南	4	100	100	62	63	4	2	1	1	
	広島西	4	100	100	75	77	0	3	1	2	
計			97.56	97.73	477	499	26	28	6	22	
グループ7	江田島	4	95.6	94.56	19	18	0	0	1	-1	
	東広島	4	100	98.44	31	30	2	1	2	-1	
	東広島21	4	89.06	82.35	18	16	3	0	2	-2	
	呉	4	93.31	91.16	68	73	1	7	2	5	
	呉東	3	97.85	96.07	28	31	0	3	0	3	
	呉南	4	91.84	90.82	56	55	3	2	3	-1	
	西条	4	100	100	39	39	2	2	2	0	
計			95.38	93.34	259	262	11	15	12	3	
グループ8	広島空港	3	82.54	86.37	22	22	3	0	0	0	
	因島	4	86.96	86.17	26	24	1	0	2	-2	
	三原	3	89.06	92.07	64	64	1	2	2	0	
	尾道	4	86.36	84.7	71	74	3	5	2	3	
	尾道東	4	88.98	88.07	51	51	0	0	0	0	
	瀬戸田	3	85.7	85.7	7	7	0	0	0	0	
	竹原	4	89.87	87.87	36	37	4	1	0	1	
計			87.07	87.28	277	279	12	8	6	2	
グループ9	府中	4	94	86.02	32	32	0	1	1	0	
	福山	3	95.85	95.5	83	80	0	4	7	-3	
	福山東	3	87.75	92.2	50	49	3	1	2	-1	
	福山丸之内	4	93.75	95.72	33	33	1	0	0	0	
	福山の浦	4	91.3	85.17	23	24	0	1	0	1	
	福山REC2710	4	95.19	95.03	26	26	4	0	0	0	
	計			92.97	91.61	247	244	8	7	10	-3
グループ10	福山赤坂	4	78.2	76.65	43	41	4	3	5	-2	
	福山北	4	94.79	89.54	48	49	0	1	0	1	
	福山南	3	87.66	85.05	60	61	2	3	2	1	
	福山西	4	95.45	95.26	44	44	3	1	1	0	
	松永	3	89.8	89.65	49	49	2	0	0	0	
	計			89.18	87.23	244	244	11	8	8	0
	吉舎	4	98.53	98.53	17	17	0	0	0	0	
グループ11	三次	4	81.84	82.27	39	42	0	4	1	3	
	三次中央	4	89.02	92.14	44	44	5	1	1	0	
	庄原	4	89.38	88.61	33	34	4	1	0	1	
	東城	3	88.89	93.18	19	21	1	2	0	2	
	計			89.53	90.95	152	158	10	8	2	6
	第2710地区計			90.8	90.94	3243	3333	146	179	89	90

なりました。

私にとってのこの式典は、福山RACのメンバー1人1人が全力で取り組み、一丸となって取り組んだ結果、福山RACの団結力と自信が高まったと思っております。今後の活動もみんなでこのクラブへの愛情を今後メンバーは変われど受け継いでいきたいと思っております。

最後に、福山RAC創立40周年記念式典に関わって頂いた全ての皆様に感謝いたします。本当にありがとうございました。



RCC地区大会 報告

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 地区社会奉仕部長 廣安 尚典

国際ロータリー第2710地区2014-15年度RCC地区大会は、柳井西RCCにホストクラブを務めていただき、2015年2月15日柳井市の柳井グランドホテルを会場に開催されました。



地区からは金子克也ガバナー、地区社会奉仕部会長の私廣安尚典と宇部西RC若林功次年度社会奉仕部会長が参加させていただきました。柳井市は、新幹線の駅で新岩国と徳山の間にあります。今回はガバナーと共に新幹線で徳山まで行き、山陽線で柳井駅にきました。駅では提唱RC柳井西RCの皆様にお出迎えいただき、会場の柳井グランドホテルへまいりました。

10時30分点鐘で地区大会が開会いたしました。柳井西RCC河崎道紀さんの開会の辞ののち、国歌斉唱とRCCソング「友だちになろう」斉唱、柳井西RCCリーダー代理荒金さんのご挨拶、来賓、参加RCと参加RCCの紹介と続き、提唱RC柳井西RCの林繁会長のご挨拶、最後に金子克也ガバナーの祝辞で開会式が終了しました。

続いて、気象予報士・防災士の坂本京子様を講師にお招きして「あなたのまちで備えるべき防災の心得」と題して講演が行われました。最近でも山口県で豪雨災害がありましたし、広島市の土砂災害は記憶に新しいところです。近年増加している大雨の災害から身を守るために、どのようなことを知って気を付けなければならないかということをお話いただきました。

昼食をいただいてから、午後は柳井白壁の町並散策となりました。柳井西RCCに方にご案内いただき古い町並みを歩きました。柳井市は江戸時代は商人の町として栄え、瀬戸内海の交易の拠点となっていたようです。何度かの大火の後に白壁と瓦屋根の商家が並ぶようになったと説明いただきました。醤油蔵にもいきまして昔ながらの製法で柳井

名産の醤油を醸造していると説明いただきました。私自身は柳井市は初めて訪れたところでしたので、たいへん興味深く見学させていただき、楽しい時間を過ごしました。



1時間の散策のあとは会場に戻って研修会でした。

研修会は先ず参加各RCCの活動報告からでした。昨年度の広島廿日市ゆうほRCCによる地区大会ではRCC6クラブ中5クラブの参加でしたが、昨年度末に広島安芸RCCと西条のRCCころ塾が解散し現在地区のRCCは4クラブとなっています。下関西RCC、防府あすなろRCC、広島廿日市ゆうほRCC、柳井西RCCと一年間の活動のご報告をしていただきました。それぞれの詳細は割愛いたしますが、各RCCとも地域のニーズに応じて様々な活動を計画し、また継続して行なっていることに感銘いたしました。

つづいて参加RCCの皆さんによるディスカッションがおこなわれ、参加RCCの各メンバーは今後の活動について大いに刺激を受けたようでした。地区内RCCの今後の活動が多彩なものになっていくのではないかと思います。

最後に閉会式となり、金子克也ガバナーの講評、柳井西RC沼田和久RCCリーダーの謝辞、次年度地区大会の引継ぎ式、おなじみのロータリーソング「手に手つないで」、柳井西RCC河崎道紀さんの閉会の辞、同じく柳井西RCC荒金一男さんの点鐘で終了しました。

参加された地区内RCCのみなさんをはじめ、提唱ロータリークラブの下関西RC、防府RC、広島廿日市RCの皆様、それからホストをお勤めいただいた柳井西RCCの皆様と同じく御尽力をされた柳井西RCの皆様には本当にお世話になりました。活動中のRCCとしては日本で一番歴史のある柳井西RCCをはじめ各RCCの皆様のご活躍を御期待申し上げます。



グループ6・7合同 インターシティ・ミーティング報告

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区
グループ6 ガバナー補佐 高原 宏之 グループ7 ガバナー補佐 神辺 真之

大変好天に恵まれた2月14日(土)、ホテルグランヴィア広島にて恒例の「グループ6・7合同インターシティ・ミーティング」を開催致しました。

IMの目的はご承知の通り、近隣都市の数クラブが一堂に集まり、知識を深め(研修)、併せて会員相互の親睦を図ることです。地区内では地区大会に次ぐ規模の行事です。

今年度は、金子克也ガバナー、グループ内のパストガバナーの方々をご来賓としてお迎えし、グループ内14クラブ(会員総数937名)から561名の多くの方々にご参加頂き、盛会裡に終えることができました。

今回のIMは、今年度のRI会長テーマ「Light Up Rotary」(ロータリーに輝きを)をそのままIMのテーマとし、「ロータリーに輝きを～今、大切にすべきこと～」としました。基調講演には近年、フリージャーナリストとして幅広く活躍中の池上彰氏にお越し頂き、「学び続ける力」との演題でご講演頂きました。金子克也ガバナーのガバナー信条「奉仕(Service)を学び、ロータリーを楽しもう」に添って企画



させて頂いたつもりです。

また、2月23日は「ロータリー創立記念日・世界理解と平和の日」であり、併せて広島市の被爆70周年という記念すべき年に、池上彰氏の今なお紛争の絶えない中東情勢についての更なる理解に役立つお話は、基調講演として時宜に合う有意義なものであったかと存じます。

今年度はグループ6の広島北ロータリークラブにホストクラブを務めて頂きましたが、実行委員会をはじめとする広島北ロータリークラブの皆様へ改めて厚く御礼申し上げます。

お陰さまで、IMの本来の目的に叶う会を開催することが出来ました。

今回のIMでの学びが、今後の「真に豊かで平和な社会」の創造とロータリーらしい奉仕活動の更なる実践に活かされ、ロータリーの活動が益々実りあるものに発展していくことを心から祈念しております。



グループ10・11合同 インターシティ・ミーティング報告

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区
グループ10 ガバナー補佐 後藤 道幸 グループ11 ガバナー補佐 藤井 強

国際ロータリー第2710地区グループ10・11合同のインターシティ・ミーティングを、2月21日、福山ニューキャッスルホテルにおいてRI第2710地区金子克也ガバナー様、元RI理事松本卓臣様をはじめ、多くの御来賓のご臨席を賜り、490名の登録のもと開催いたしました。

今回のIMテーマは「職業奉仕の学習と実践」、これは金子ガバナーが本年度地区運営の重点方針並びに目標の第一に掲げられている事項であり、今回のIMでグループ内のロータリアンの皆様の新たな気づきの場になればと企画いたしました。本会議は2部構成とし、第1部はアンケートの報告・職業奉仕活動の発表とし、グループ内11クラブで実施したアンケートを元に職業奉仕および職業奉仕委員会の現状把握の報告をし、2クラブに職場訪問の取り組み・会員への研修のテーマで発表をしていただきました。そして第2部では、本IMのメインと位置づけたパネルディスカッションを行いました。題して「ロータリー白熱教室・これから



職業奉仕の話しよう！」天野肇パストガバナーがディスカッションリーダーを務められ、その絶妙な進行に触発された5クラブから選ばれたパネリストの方々の意見は多岐にわたり、会場からも挙手が上がる文字通りの白熱教室となりました。

IMのもう一つの柱である懇親会は「ロータリーの目的」の第1：知り合い広めることによって奉仕の機会とすること、この実現の為、各テーブルに全クラブが揃うようクジによる配席としました。ローターアクトで繋がりのある福山英数学館中学高校吹奏楽部の演奏により懇親会は始まり、新入会員紹介に続いてのアトラクションはグループ内のクラブメンバーによるバンド演奏と手作り感満載の懇親会とすることが出来ました。

最後に、今回のIMの実施にご尽力くださいました福山北ロータリークラブ及び福山丸之内ロータリークラブの皆様、並びにご参加頂きました全ての皆様に厚く御礼申し上げます。



新入会員紹介



上林 雅樹

小野田RC
2015年2月18日
調剤薬局



佐屋 利明

徳山RC
2015年2月12日
合成ゴム製造



中尾 博宣

徳山RC
2015年2月26日
電気事業



浦 信一

広島北RC
2015年2月5日
不動産鑑定士



秋山 竜一

広島北RC
2015年2月26日
セメント販売



杉本 豊彦

広島南RC
2014年12月12日
ビール製造・販売



小川 和夫

広島南RC
2015年1月16日
不動産鑑定士



中畝 將博

広島東南RC
2015年2月2日
税理士



水谷 耕平

広島西南RC
2015年2月3日
弁護士



須賀 隆

東広島RC
2015年3月3日
葬祭業



後藤 孝彦

呉南RC
2015年2月3日
外科



大下 壱

西条RC
2015年3月5日
銀行



清水 朗弘

福山赤坂RC
2015年3月2日
通信工事業



新入会員氏名

所属RC
入会日
職業分類

文庫
通信

330号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

■地区大会講演より

人生は8合目からがおもしろい	田部井淳子	2014	5p	(D.2600地区大会報告書)
これからのロータリー	千 玄室	2014	4p	(D.2650地区大会記念誌)
ロボットの奉仕	松野 文俊	2014	11p	(D.2650地区大会記念誌)
日本の進路と誇りある国づくり	櫻井よしこ	2014	2p	(D.2660地区大会記録書)
これからの日本に対する期待	竹中 平蔵	2014	6p	(D.2680地区大会記録誌)
ロータリーの存在意義	深川 純一	2014	9p	(D.2760地区大会記録誌)
光圀伝について	冲方 丁	2014	9p	(D.2820地区大会記録)
人生の金メダル	齋藤 仁	2013	7p	(D.2830地区大会記録誌)

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL: (03) 3433-6456 FAX: (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館：午前10時～午後5時 休館：土・日・祝祭日